

# 87 TWILIGHT CONCERT

関西弦楽四重奏団

～林 七奈(ヴァイオリン)、田村安祐美(ヴァイオリン)、  
小峰航一(ヴィオラ)、上森祥平(チェロ)

入場無料

2017年11月13日(月)

開演18:30(開場18:00) 終演19:30

三井住友銀行東館ライジング・スクエア1階 アース・ガーデン  
千代田区丸の内1-3-2 (地下鉄 大手町駅下車 C14出口)



## 過去の公演

- 2015.12.11 **71** ダヴィデ・フィルミザーノ (フルート)&フィリップ・モル (ピアノ) az  
2016.01.27 **72** 歌の花束  
～阿部早季子 (ソプラノ)、藤木大地 (カウンターテナー)、加藤昌則 (ピアノ)  
2016.02.26 **73** N響のメンバーを迎えて～銅銀久弥 (チェロ)&林 絵里 (ピアノ)  
2016.03.22 **74** 北欧からの贈り物～トロンハイム・ジュニア・ソロイスト (弦楽アンサンブル)  
2016.04.26 **75** 華麗なる金管の響き  
～辻本憲一 (トランペット)、新田幹男 (トロンボーン)、松下倫士 (ピアノ)  
2016.06.17 **76** 室内楽の愉しみ  
～三上 亮 (ヴァイオリン)、金子鈴太郎 (チェロ)、須藤千晴 (ピアノ)  
2016.07.25 **77** Special Concert in Summer ～鈴木大介 (ギター)  
《映画音楽&アルゼンチン・タンゴ》  
2016.10.19 **78** 四手連弾による”舞い”～津田裕也&芽里沙 ピアノデュオ  
2016.12.16 **79** クリスマス・コンサート  
～加藤昌則 (ピアノ)、藤木大地 (カウンターテナー)、難波 薫 (フルート)  
2017.01.26 **80** 島田真千子 (ヴァイオリン)&水永牧子 (チェンバロ)  
2017.02.21 **81** ロータス・カルテット (ドイツ・シュトゥットガルト) メンバーによるデュオ  
2017.03.14 **82** 川崎翔子 (ピアノ) ～幻想  
2017.04.21 **83** ヴィタリ・ユシュマノフ (バリトン) & 山田剛史 (ピアノ)  
2017.06.08 **84** 木琴の世界～通崎睦美 (木琴) & 松園洋二 (ピアノ)  
2017.07.18 **85** 夏のアルゼンチン・タンゴ～トリオ・セレステ with Sayaca (ボーカル)  
2017.10.11 **86** 早川りさこ (ハーブ)&宮崎由美香 (フルート)

## 主催

株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ)  
<http://www.ijj.ad.jp/>



インターネット黎明期の1992年、日本でインターネットを普及させるといった構想を持った技術者が集まり、IIJは設立されました。誰もが安心して使える社会基盤としてインターネットが発展するよう、IIJは卓越した技術力で、現在も技術開発を先導しています。

## 協賛

株式会社三井住友銀行 東京営業部・本店営業部・三井物産ビル支店  
<http://www.smbc.co.jp/>



三井住友銀行

## 制作協力

東京・春・音楽祭実行委員会  
<http://www.tokyo-harusai.com/>



## 連絡先

三井住友銀行 大手町エリア・本店営業部・東京営業部・三井物産ビル支店  
田畑・永井 03-4333-9130

## 演奏

現在 日本のオーケストラのコンサートマスターや首席奏者として、  
あるいは数々の室内楽コンサート等でも活躍する第一線のプレイヤー達が  
弦楽四重奏へのひととき強い情熱と意志を持って  
2012年に結成した新鋭の弦楽四重奏団が、楽聖ベートーヴェンに挑む。

### 曲目

ベートーヴェン：弦楽四重奏曲 第1番 へ長調 op.18-1

- I Allegro con brio
- II Adagio affettuoso ed appassionato
- III Scherzo - Allegro molto
- IV Finale - Allegro

弦楽四重奏曲 第10番 変ホ長調 op.74「ハーブ」

- I Poco Adagio - Allegro
- II Adagio ma non troppo
- III Presto-Piu presto quasi prestissimo
- IV Allegro con Variazioni

TWILIGHT CONCERT について

コンサートホールから 大手町オフィス街へ「音楽のおくりもの」

大手町の三井住友銀行ロビーで、2008年より毎月1回「ゆうべの音楽」をテーマにしたコンサートをお届けしています。仕事のあと、あわただしかった一日のおわりに、心地よい音楽で心の充電をしませんか。CD やテレビでは味わえない、生の演奏の素晴らしさを感じてください。

### 関西弦楽四重奏団

ヴァイオリン：林 七奈、田村安祐美  
ヴィオラ：小峰航一  
チェロ：上森祥平

歴史的楽団かと思ふほどの堂々たる名称の団体は、現在 日本のオーケストラのコンサートマスターや首席奏者として、あるいは数々の室内楽コンサート等でも活躍する第一線のプレイヤー達が弦楽四重奏へのひととき強い情熱と意志を持って 2012年に結成した新鋭の弦楽四重奏団であり、京都のカフェ・モンタージュにおけるサロン・コンサートを軸にその活動をより発展させるべく意気込んでいる。

4人はそれぞれ東京藝術大学で学び、ヨーロッパでの研鑽と活動の後、林 七奈は現在、大阪交響楽団コンサートマスター。田村安祐美は同じく大阪響のコンサートマスターを歴任し、現在は京都市交響楽団で活躍。小峰航一は札幌交響楽団首席ヴィオラ奏者を経て現在は京都市交響楽団首席ヴィオラ奏者。上森祥平は日本音楽コンクール第一位を契機にドイツでの研鑽を経て、現在ソリストとして、また主要オーケストラの客演首席奏者としても多忙な活躍を続けており、2016年には第14回 齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞している。

弦楽四重奏を演奏するということは、指揮者が存在し、大人数で演奏するオーケストラの場合とは異なり、より自主的・自発的な作品へのアプローチが可能となり、それによって得られる体験が改めてオーケストラ活動へ有効にフィードバックすることができる。

ベートーヴェンが生涯にわたり、創作を重ねてきたことで知られる不朽の16作品が『聖典』と位置づけられているのをはじめ、ウィーン古典派から20世紀に至るまで、まさに傑作の宝庫。関西弦楽四重奏団はこれらの作品をわずか1回のコンサートで取り上げるだけでなく、アウトリーチなど、より多くの機会を創出し、演奏を重ねて深化させてゆくことを目指している。

2016年3月にはファーストアルバム『関西弦楽四重奏団 グラズノフ&ボロディン』をリリース。欧米に比べて日本では、常設弦楽四重奏団の結成と活動の継続は決して容易ではなく、団体数も公演数もオーケストラに比べれば圧倒的に少ないのが現状であるが、その中において、気鋭の音楽家たちによる強い情熱の発露である関西弦楽四重奏団が音楽界に新たな活力をもたらすものとして期待される。